

# プログラム

## 20周年記念 特別講演

### 20周年記念 特別講演 1

8月11日(土) 10:25~11:25

第1会場(メインホール)

ML1 災害看護学の発展：その軌跡と未来への展望

座長：山田 覚(高知県立大学大学院 看護学研究科)

演者：南 裕子(高知県立大学大学院 看護学研究科)

### 20周年記念 特別講演 2

8月11日(土) 11:30~12:30

第1会場(メインホール)

ML2 人間にとって安全・安心なコミュニティとは何か—進化の視点から考える

座長：山本あい子(四天王寺大学 看護学部設置準備室)

演者：山極 壽一(日本学術会議 会長/京都大学総長)

## 大会長講演

### 大会長講演

8月10日(金) 10:10~11:00

第1会場(メインホール)

PL 災害に立ち向かうとき、看護はいかにリーダーシップを発揮するのか

座長：尾山とし子(日本赤十字北海道看護大学)

演者：増野 園恵(兵庫県立大学 地域ケア開発研究所)

## 特別講演

### 特別講演 1

8月10日(金) 11:20~12:20

第1会場(メインホール)

SL1 仙台防災枠組の実行に向けて—国際社会での防災の主流化と日本の貢献—

座長：増野 園恵(兵庫県立大学 地域ケア開発研究所)

演者：西川 智(名古屋大学減災連携研究センター/前国連国際防災戦略諮問委員)

### 特別講演 2

8月11日(土) 8:50~9:50

第1会場(メインホール)

SL2 災害レジリエントな社会の構築と研究者

座長：片田 範子(関西医科大学 看護学部)

演者：室崎 益輝(兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科)

## 教育講演

### 教育講演 1

8月10日(金) 11:20~12:20

第2会場(国際会議室)

EL1 日本における危機対応システム(Incident Command System):現状と課題

座長:山田 覚(高知県立大学 看護学部・看護学研究科)

演者:秋富 慎司(防衛医科大学校 救急部)

### 教育講演 2

8月10日(金) 15:20~16:20

第2会場(国際会議室)

EL2 災害復興法学のすすめ:災害看護学および看護教育課程における生活再建法制度の知識習得の必須性

座長:石井美恵子(国際医療福祉大学大学院 災害医療分野)

演者:岡本 正(銀座パートナーズ法律事務所・弁護士・博士(法学)・  
慶應義塾大学非常勤講師)

### 教育講演 3

8月11日(土) 8:50~9:50

第2会場(国際会議室)

EL3 災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の役割 災害時看護活動はどの様になるのか

座長:大野かおり(兵庫県立大学 看護学部 看護学科)

演者:奥田 博子(国立保健医療科学院 健康危機管理研究部)

### 教育講演 4

8月11日(土) 13:40~14:40

第2会場(国際会議室)

EL4 東京オリンピック・パラリンピック2020へ向けて、テロに対する医療対応は大丈夫か?

座長:上泉 和子(青森県立保健大学)

演者:大友 康裕(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野/  
東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター)

## シンポジウム 1

8月10日(金) 13:30~15:00  
第1会場(メインホール)

## 「看護管理者として災害に備える」

座長：山崎 達枝(東京医科大学)

太田 晴美(東北文化学園大学 医療福祉学部 看護学科 看護管理領域)

## S1-1 中越地震から学ぶ災害発生時の介護サービス(高齢者施設)のあり方

吉井靖子

高齢者総合ケアセンターこぶし園

## S1-2 関東・東北豪雨からの教訓

～訪問看護ステーション管理が復興にむけて取り組んできたこと～

真柄和代

筑波メディカルセンター 訪問看護ふれあい

## S1-3 病院の災害への備え

長田恵子<sup>1,2)</sup>独立行政法人国立病院機構本部 看護担当理事<sup>1)</sup>、東京医療センター副院長・看護部長<sup>2)</sup>

## S1-4 受援力を育む—南海トラフ地震に備えて地域病院の看護管理者がすべきこと—

久保田聡美

高知県立大学 健康長寿センター

## シンポジウム 2

8月10日(金) 15:20~16:20  
第1会場(メインホール)

## 「災害における支援者のメンタルヘルス支援」

座長：武用 百子(和歌山県立医科大学 看護キャリア開発センター)

中山 洋子(高知県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻)

## S2-1 災害救援組織における惨事ストレスの影響と対応の現状

大澤智子

兵庫県こころのケアセンター

## S2-2 大規模災害における救援者のセルフケアと組織的ストレス緩和策

—精神的健康を保つためにどちらが有効か?—

平野美樹子<sup>1,2)</sup>長岡赤十字看護専門学校<sup>1)</sup>、長岡赤十字病院MERU<sup>2)</sup>

## S2-3 災害における支援者のメンタルヘルス支援

—熊本地震での看護職に対するPTSR・うつ状態悪化防止及び離職予防プログラム—

宇佐美しおり

熊本大学 生命科学研究部

### シンポジウム 3

8月11日(土) 13:40~14:40

第1会場(メインホール)

「持続可能な開発目標(SDGs)、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)と

仙台防災枠組の達成に向けた災害看護の挑戦」

座長：三浦 英恵(日本赤十字看護大学)

田村 由美(日本赤十字看護大学)

S3-1 災害看護がSDGsとUHCに与えるインパクト

山本あい子

四天王寺大学 看護学部設置準備室

S3-2 EpiNurseを通じたSDGs・仙台防災枠組み(SFDRR)への貢献

神原咲子

高知県立大学 看護学部

S3-3 災害健康危機管理の現状と課題

～求められる科学的エビデンスの向上と看護に期待される貢献～

茅野龍馬

WHO健康開発総合研究センター(WHO神戸センター)

### シンポジウム 4

8月11日(土) 15:30~17:00

第1会場(メインホール)

「東日本大震災 被災地の今：発展的復興に看護が果たす意味」

座長：吉田 俊子(宮城大学 看護学群)

三澤 寿美(東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科)

S4-1 原発事故のもたらす健康被害と発展的復興の機会

越智小枝

東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座

S4-2 福島第一原子力発電所から23キロの公立病院の看護師が経験した3.11から現在まで

高田明美

南相馬市立総合病院 医療安全管理部 感染対策室

S4-3 災害後の子供たちの今と未来を見守る地域共同活動のはじまり

岩間純子

大槌町民生部長寿課地域包括支援班(大槌町地域包括支援センター)

S4-4 被災地にある大学としての被災地支援の実際

佐々木久美子

宮城大学 看護学群

パネルディスカッション 1

8月10日(金) 13:30~15:00

第2会場(国際会議室)

「災害支援でリーダーシップを発揮する看護：被災者の生活の再構築を支える」

座長：酒井 明子(福井大学 医学部看護学科 災害看護学)

池田 清子(神戸市看護大学 療養生活支援看護学領域 慢性病看護学分野)

PD1-1 熊本地震により病院休止を経験し、地域医療存続のために被災地住民の生活を支えた看護活動

野田輝美

医療法人順幸会阿蘇立野病院

PD1-2 災害支援での看護師の役割

小塚 浩

災害医療センター福島復興支援室

PD1-3 東日本大震災からの復興のあゆみ～はまってけらいん かだつてけらいん～

佐藤咲恵

陸前高田市民生部保健課 副主幹

パネルディスカッション 2

8月11日(土) 15:30~17:00

第2会場(国際会議室)

「災害看護の未来：次世代リーダーの挑戦」

座長：渡邊 智恵(日本赤十字広島看護大学 看護学部 広域看護学)

佐々木吉子(東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻)

演者：趙 由紀美(社会医療法人同心会 西条中央病院 災害看護専門看護師)

寺田 英子(一般社団法人 MIRAI・未来 桜坂訪問看護ステーション)

大嶋 理恵(福井大学医学部附属病院 救急・呼吸器センター)

西川 愛海(高知県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻)

Eni Nuraini Agustini(兵庫県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻)

宮前 繁(東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻)

学会企画

学会企画 1 組織会員委員会

8月10日(金) 13:30~15:00  
第3会場(401+402)

GK1 組織会員にできること

担当理事：足立久美子(兵庫県災害医療センター)

学会企画 2 用語検討委員会

8月10日(金) 15:20~16:50  
第3会場(401+402)

GK2 災害看護用語検討プロジェクトの取り組み

担当理事：酒井 明子(福井大学 医学部 看護学科)

学会企画 3 国際交流委員会

8月10日(金) 15:20~16:50  
第5会場(501)

GK3 仙台防災枠組みを踏まえ、改めて看護から Build Back Better を考える

担当理事：南 裕子(高知県立大学大学院 看護学研究科)

学会企画 4 教育活動委員会

8月11日(土) 13:40~15:10  
第3会場(401+402)

GK4 学会認証に繋げる「まちの減災ナース指導者養成」キックオフセミナー

担当理事：小原真理子(清泉女学院大学)

市民公開講座

市民公開講座(企画担当：社会貢献・広報委員会) 8月11日(土) 13:00~14:00  
第5会場(501)

CL 災害時における被災者の健康生活支援と支援者のストレスケア

担当理事：渡邊 智恵(日本赤十字広島看護大学 看護学部 広域看護学)

座長：立垣 祐子(兵庫医療大学)

寺田 英子(桜坂訪問看護ステーション)

講師：中野 則子(兵庫県看護協会 前会長)

## ワークショップ

■ **ワークショップ 1** 8月10日(金) 13:30~15:00  
第4会場 (403)

WS1 災害支援ツールとしてのGIS  
企画担当：服部 兼敏 (奈良学園大学 医療保健学部)

■ **ワークショップ 2** 8月10日(金) 15:20~16:50  
第4会場 (403)

WS2 被災・喪失体験をした子どもの特徴と支援について  
～子どもたちを地域で寄り添い、支えあうために、私たちができること～  
企画担当：佐藤 利憲 (福島県立医科大学 看護学部)

■ **ワークショップ 3** 8月10日(金) 13:30~15:00  
第5会場 (501)

WS3 てつがくカフェー災害看護における「リーダーシップ」とは？  
企画担当：西村 高宏 (福井大学医学部 医学教育・倫理学)

■ **ワークショップ 4** 8月10日(金) 13:30~15:00  
第6会場 (502)

WS4 避難所のゴミを利用した生活改善の可能性を体験してみませんか？  
—使用済みペットボトル等の再利用方法の提案—  
企画担当：陣立 良太 (横須賀市役所 こども青少年支援課)

■ **ワークショップ 5** 8月10日(金) 15:20~16:50  
第6会場 (502)

WS5 シミュレーション「災害発生時、避難所入り口、受付での部屋割り区分における  
要配慮者トリアージと人材」  
企画担当：小原真理子 (日本赤十字看護大学 武蔵野地域防災活動ネットワーク)

■ **ワークショップ 6** 8月11日(土) 13:40~15:10  
第4会場 (403)

WS6 災害時における遺族支援—災害急性期での多職種連携について考える—  
企画担当：久保田千景 (西南女学院大学 保健福祉学部 看護学科)

■ **ワークショップ 7** 8月11日(土) 15:30~17:00  
第5会場 (501)

WS7 DNSO企画：看護力・看護ケアで災害関連死から生命を守る  
企画担当：山崎 達枝 (NPO法人 災害看護支援機構 (DNSO)/  
東京医科大学 医学部 看護学科)

■ ワークショップ 8

8月11日(土) 13:00~15:00

第6会場 (502)

WS8 病院における災害時の図上型訓練教材開発~これであなたも訓練の企画者に!??~

企画担当: 酒井 明子 (福井大学 医学部 看護学科)

■ ワークショップ 9

8月11日(土) 15:30~17:00

第6会場 (502)

WS9 避難所における看護活動シミュレーションゲーム

企画担当: 石田 千絵 (日本赤十字看護大学 看護学部 看護学科)



## 交流集会

### 交流集会 1

8月10日(金) 11:20~12:20  
第7会場 (503)

KS1 精神障害入院患者を守るために

—実際の対応事例や精神科看護師教育(訓練)から精神症状判断・対応を考えよう—

企画担当: 松田 優二 (東北文化学園大学 医療福祉学部 看護学科)

### 交流集会 2

8月10日(金) 13:30~14:30  
第7会場 (503)

KS2 災害看護の多様な教育におけるそれぞれの役割や活動

~専門看護師、DNGL、国際緊急援助隊医療チームの経験から~

企画担当: 有坂めぐみ (兵庫県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻)

### 交流集会 3

8月10日(金) 14:40~15:40  
第7会場 (503)

KS3 地域における子どもへの防災教育の取り組み

—公立看護系I大学災害ボランティアサークル活動を通して—

企画担当: 武山 雅志 (石川県立看護大学)

### 交流集会 4

8月10日(金) 15:50~16:50  
第7会場 (503)

KS4 避難所における看護支援の評価~可視化できるリーダーを目指して~

企画担当: 西川 愛海 (高知県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻)

### 交流集会 5

8月11日(土) 8:50~9:50  
第7会場 (503)

KS5 大学を拠点とする地域防災活動を推進する仕組みづくり

企画担当: 及川 真一 (日本赤十字秋田短期大学)

### 交流集会 6

8月11日(土) 13:40~14:40  
第7会場 (503)

KS6 原子力災害拠点病院看護師の原子力災害に備えるための教育プログラムの検討

企画担当: 新川 哲子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻)

### 交流集会 7

8月11日(土) 14:50~15:50  
第7会場 (503)

KS7 「災害に対する看護備え尺度」実用化の試行

—尺度を使って自施設の備え状況の課題を見つけよう—

企画担当: 西上あゆみ (藍野大学 医療保健学部 看護学科)